学校番号	１０１２

令和８年度　家庭科

教科	家庭	科目	子ども文化	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

○児童文化財の製作を通して、子どもの発達の理解を深めましょう。
○児童文化財について学び、子どもの文化について理解を深めましょう。
○実践的な学びの場として小学校実習を予定しています。

2　学習の到達目標

・子どもと遊び、子どもの表現活動、児童文化財などに関する知識と技術を習得する。
・児童文化の充実を図る能力と態度を育てる。
・児童文化財の製作を通して、子どもの発達の特徴を捉え、理解を深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	造形・言語・音楽・身体表現活動の技術を身につけ、子どもにとっての遊びの意義や、心身の発達について理解するとともに、それぞれの活動や文化財の特徴や活用方法を理解しているか。	子どもの心身の発達を理解し、それぞれの年齢に応じた児童文化財や活動の選び方や与え方などを具体的に考えることができている。	子どもの遊びや児童文化財に関心を持ち、意欲的に取り組み、子ども達と積極的に関わることができる実践的な態度を身につけているか。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	児童文化とは何だろう	○児童文化とは ○児童文化を歴史から見る ○遊びの意義と発達 ＊児童文化財製作 紙染め 学級新聞 折り紙	a: 児童文化や発達に応じた遊びについての理解を深めている。 b: 作品に創意工夫があり、子どもの発達に応じた児童文化財や遊びを考え、作品に反映している。 c: 児童文化に関心を持ち、主体的に制作活動に取り組めている。	授業プリント 小テスト 製作作品	授業プリント 製作作品	振り返りシート 授業プリント
2学期	子どもと遊び	○遊びの現状 ○遊びと遊具・玩具 ○遊びと伝承 ＊児童文化財製作 名札づくり 折り紙 ペープサートづくり など	a: 児童文化や発達に応じた遊びについての理解を深め、子どもとの適切な関わり方や発達を支える技術を身に付けている。 b: 作品に創意工夫があり、子どもの発達に応じた児童文化財や遊びを考え、作品に反映している。 c: 時代背景を踏まえた子どもの遊びに関心を持ち、主体的に制作活動や表現活動に取り組めている。	授業プリント 小テスト 製作作品	授業プリント 製作作品	振り返りシート 授業プリント
3学期	子どもと表現活動	○子どもの表現活動のおもしろさ ○造る・描く ○言語表現活動 ＊児童文化財製作 羽子板づくり 折り紙　など	a: 児童文化や発達に応じた遊びについての理解を深め、子どもとの適切な関わり方や発達を支える技術を身に付けている。 b: 作品に創意工夫があり、子どもの発達に応じた児童文化財や遊びを考え、作品に反映している。 c: 子どもの表現活動に関心を持ち、主体的に制作活動や表現活動に取り組めている。	授業プリント 小テスト 製作作品	授業プリント 製作作品	振り返りシート 授業プリント

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度